

# 頑張る卒業生

Vol.9 内多 梨菜さん  
2021年3月 演奏学科ピアノ/専修卒業



内多さんは卒業後、アメリカのボールステイト大学アーティストティフロマコースに学費免除、且つ奨学金を得て入学し、ピアノの勉強をしながらソロや室内楽の演奏活動をされていました。また、Graduate assistantとして合唱伴奏、バレエピアニスト、吹奏楽でのピアノ演奏、さらに副科ピアノの指導をしながら自分の練習と両立させる日々を送られていました。

今年8月にはカナダの室内楽の音楽祭に参加し、トリオのカナダツアーを控えておられます。9月からはボストン音楽院にて伴奏助手として勤務しながら修士号取得を目指されます！

～内多さんからのコメント～

2023年5月28日(日)神戸芸術センターシューマンホールにて日本で初めてのソロリサイタルを開催しました。卒業後アメリカに居たということもあり、集客など色々な不安もありましたが、たくさんの方にご来場いただくことができました。みなさんととても楽しんでいただけたようで、頑張ってたよかったです。今回のリサイタルは、大学時代の先輩に企画運営をお願いしたのですが、卒業後も力になって応援して下さる周りの方々にとっても恵まれていると感じました。クラシックのコンサートをより身近に感じてもらうためプログラムノートを工夫したり、MCを入れたりしました。プログラムは特に思い出がある曲目を選曲し、アンコールではアメリカの友人に贈ってもらった曲を演奏しました。

今後はボストンに2年間居る予定なので、引き続きレパートリーを増やしながらコンクールをいくつか受ける予定です。それに向けて準備し、日本でまたリサイタルができるようにSNSなどの発信を含め積極的に活動を続けていきたいです。

家族をはじめ、周りの方々にたくさん支えられて勉強が続けられていることに本当に感謝しています。本番続きでたくさんの曲に取り組みストレスを抱えることもあります。これからも一つひとつの本番を大切に、皆様の心に残るような演奏を続けたいです。

